おおさか労連

第313号〈毎月10日発行〉
2015年２月10日

発行所　全大阪労働組合総連合
発行人／川辺　和宏
編集人／川﨑　　隆

一部10円　組合員の購読料は組合費に含まれています
1993年６月22日第三種郵便物認可

大阪労連のホームページ　http://www.osaka-rouren.gr.jp　E-mail：info@osaka-rouren.gr.jp

全大阪労働組合総連合機関紙　〒530−0034 大阪市北区錦町２−２ 国労会館１Ｆ ☎06−6353−6421

告知板

府議会開会日行動
２月23日(月) ８:30〜 早朝宣伝(府庁別館前)
12:15〜 ランチタイム集会(教育塔前)
12:50〜 パレード(府庁周辺)

福島の実相を学び原発ゼロをめざす学習会
３月８日(日) 10:00〜 エルおおさか大会議室

「さよなら原発関西行動」集会＆パレード
３月８日(日) 13:10 〜扇町公園

大企業の内部留保を賃上げ・景気回復に！

大阪市内をデモ行進

大阪労連と大阪春闘共闘委員会は１月15日、「春闘勝利！大企業は社会的責任を果たせ！賃上げ・くらしを守れの共同を広げよう！」と、「１・15怒りの労働者総行動」を展開しました。

「国民春闘勝利大宣伝」として、早朝より淀屋橋・天王寺・府庁前で通勤する労働者にむけて、「大企業の内部留保を賃上げ・雇用拡大にまわそう」「正規も非正規も大幅賃上げを実現させ、生活を改善させよう」「都構想に反対しよう」と訴え、ビラを配布しました。

春闘宣伝・団体要請・デモ行進

京橋駅で宣伝

意思統一集会

午前9時30分より開催した「意思統一集会」で、川辺和宏大阪労連議長は、「アベノミクス『効果』が大株主と一部大企業にしか及ばず、景気回復に至らず、賃上げが必要だと政府や世論が認める中、すべての労働者の賃金引き上げ・雇用の安定と中小企業支援で景気回復の世論を高め、職場・地域で労働者の決起をめざそう。また労働法制改悪阻止や消費税増税中止、集団的自衛権行使容認撤回など暴走政治と維新による強権政治を許さない世論を広げよう」と総行動の目的・意義を訴えました。

続いて菅義人事務局長は、行動目標について「①大企業の内部留保を賃上げ・雇用・中小企業に、②消費税・原発・TPP・憲法・安倍政権打倒・維新政治打破などの懇談と３・12大阪総行動、３・13重税反対統一行動の組織、③公務員賃金改悪に反撃し、くらしを守る自治体の役割発揮を求め、春闘で官民・地域一体で前進をめざす」とし、大阪市内と府下各地で１００人以上の行動で経営者団体・行政・民主団体などへの要請と宣伝を展開する行動提起を行いました。

16団体に要請と懇談

要請班は当日、大阪商工会議所・府商工労働部・三菱東京ＵＦＪ銀行・大阪民医連・保険医協会・消団連など12箇所を訪れ、懇談を行いました。また、16日と19日にも農民組合や関西経済連合会など４団体へも出向きました。

経済団体では、「賃上げ要請への返答は特にない。ＧＤＰを引き上げるには個人消費拡大が重要だが、賃上げできるところとできないところがある。経済好循環は政府方針。そのため規制緩和も必要。消費にまわすことが重要。方法論は労働組合とは違う」（関西経済連合会）、「中小企業の資金繰り・調達で厳しいところが減っている。融資は比較的改善されているが、資金があっても仕事がない。電気料金値上げ・円安に伴うコストアップが厳しい。人手不足の中で非正規から正規へとか、ベアは難しいが、一時金アップで対応するところが昨年の調査で多かった」（大阪商工会議所）などと応じました。

民主団体では、「商売上も景気回復にも可処分所得アップが必要。消費税は非正規化促進で、雇用破壊を一層すすめる。外形標準課税は給与の１％が税金になり、雇用労働者を減らせば減税となるものだ。安倍首相の財界への賃上げ要請は法人税減税促進のためのごまかしだ。一致点での共闘をやりたい」（大阪商工団体連合会）、「患者から医療費どころか通院交通費も出せないとの相談もある。リストラなどで経済的に受診できない実態がある。所得保障をしなければ人間の尊厳を保てない。介護分野で人材確保が相当困難となっている。国民の命・健康を守る立場で運動しているので共闘したい」（大阪民医連）、「消費税８％で購買力が低下している。影響は大きい。消費税・ＴＰＰ・集団的自衛権・電気料金問題でも共同をすすめたい」（全大阪消団連）と、一致する要求での共同の重要性を再確認できる場となりました。

ハンドマイク宣伝

ハンドマイク宣伝隊は、午前に京橋駅で、午後から天満橋駅周辺と天神橋商店街に出かけ、春闘ビラを配布しながら、労働組合加入などを訴えました。５台の宣伝カーは、大阪市内各地を回りました。

人事院近畿事務局へ個人請願署名提出

デモ行進と人事院近畿事務局請願

行動参加者は、午後３時すぎに大阪市役所横の女神像前に集結し、「大幅賃上げで景気を回復しよう！残業代ゼロ法案を許さないぞ！ワーキングプアをなくそう！子どもの貧困をなくそう！原発再稼動やめよ！電気料金値上げするな！市民生活壊す維新政治を終わらせよう！」と唱和しながら関西電力前を通過し、西梅田公園までデモ行進しました。

デモ終了後、人事院近畿事務局へ国家公務員の賃上げを求める個人請願書を３２１筆提出しました。

天満でとどけ

▼治療を中断したり、窓口負担分を支払えない患者さんが増加している。通院する交通費にも困窮していると訴える高齢者も多いという▼厚労省の医療保険制度「改革」案では、後期高齢者の低所得者に対する保険料の「特例軽減」を２０１７年度から打ち切り、現役世代の入院給食の自己負担を１食２６０円から４６０円に引き上げる計画だ。また、国保の運営を市町村から都道府県に移し、保険料値上げや徴収強化、医療費削減を狙っている▼「医療・介護を充実」との選挙公約はどこへ▼大阪社保協が「税と社会保障の一体改革」の本質を解説したハンドブックを発行した。ご一読を。

国労大阪会館を
研修・学習会などにご利用ください
JR・天満駅　地下鉄・扇町駅 下車スグ
◆身障者用昇降機設置
お申し込みは ☎06(6354)0661
〒530-0034　大阪市北区錦町２−２